

日本株テーマセレクション

追加型投信／国内／株式



商品販売用資料
2019年11月

お申込みの際は必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

このファンドは、主に国内の株式等を投資対象としています。このファンドの基準価額は、組入れた有価証券等の値動きにより変動しますので、投資元本は保証されているものではありません。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

 **岡三オンライン証券**
OKASAN ONLINE SECURITIES

商号等：岡三オンライン証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第52号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

設定・運用は

 **岡三アセットマネジメント**

商号等：岡三アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

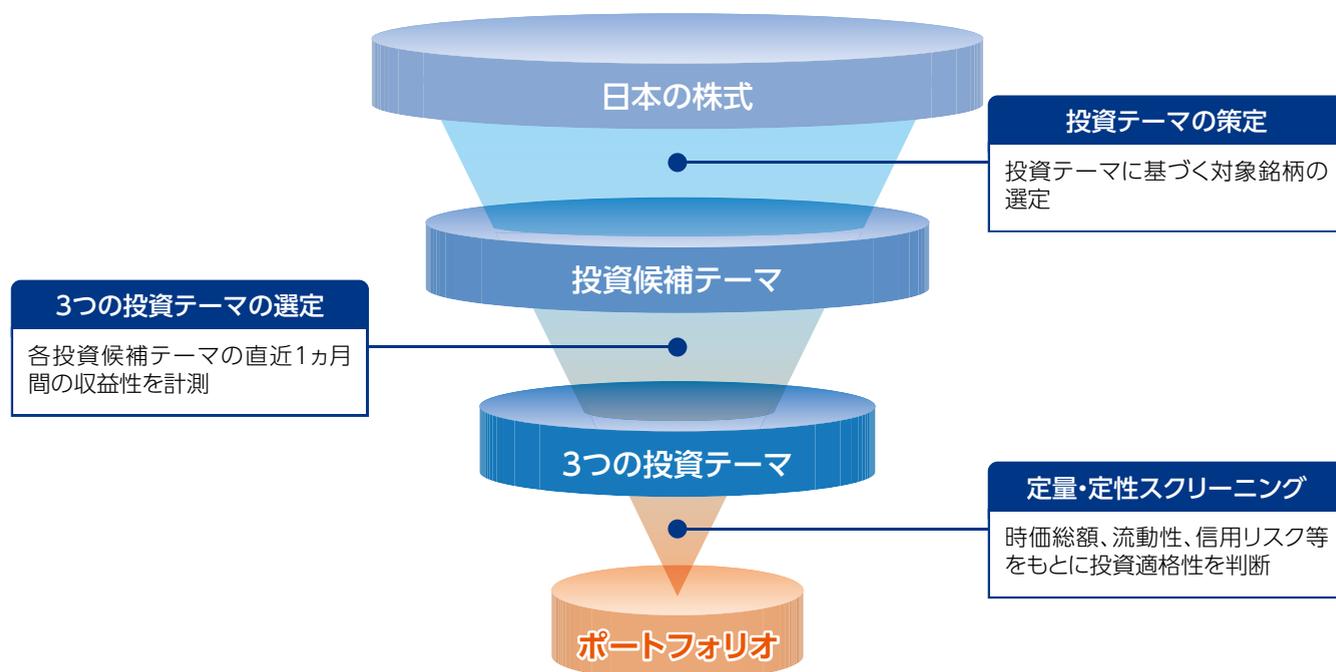
ファンドの特色

- 1 日本の株式市場における投資魅力のある各種テーマを策定し、3ヵ月毎に投資テーマの選定、入替を行い、選定されたテーマに合う日本の株式に投資します。
- 2 運用にあたっては、投資候補となる各種テーマの銘柄リストを作成し、各種テーマの1ヵ月間のリターン／リスク*を測定し、パフォーマンスの上位3つの投資テーマを定量基準を用いて選定します。
原則として、3つの投資テーマの投資比率が入替時において均等となるよう各テーマの全構成銘柄に投資します。ただし、財務内容や流動性等を勘案し、構成銘柄の一部を投資対象から除外することがあります。
※リスクに対するリターンの比率で、この値が大きいほどリスクあたりのパフォーマンスが良好といえます。
- 3 株式の組入比率は高位を保つことを基本とします。
- 4 年1回、毎年8月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として分配方針に基づき収益分配を行います。
 - 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ポートフォリオ構築プロセス

モルガン・スタンレー・アジア・リミテッドから、投資テーマおよび投資銘柄に関する情報の提供を受けます。



※ポートフォリオ構築プロセスおよび各種テーマの投資銘柄は変更になる場合があります。
※情報提供会社、情報提供の内容、情報提供の有無については、変更される場合があります。

(モルガン・スタンレー・アジア・リミテッド)

モルガン・スタンレー・アジア・リミテッドはモルガン・スタンレーのアジア拠点です。モルガン・スタンレーは、投資銀行、証券、ウェルス・マネジメント、資産運用事業において多岐にわたるサービスを提供する世界有数の総合金融サービス企業です。世界各国のオフィスを通じて、法人、政府、機関投資家、個人に質の高い金融商品およびサービスを提供しています。

モルガン・スタンレー・アジア・リミテッド又はその関係会社(以下「モルガン・スタンレー」)は、モルガン・スタンレーから岡三アセットマネジメント株式会社に提供されたあらゆるデータ(以下「本データ」)の独占的所有権を有しています。モルガン・スタンレー及び本データの作成又は編集に関与又は関係する他の当事者は、本データ又は本書面で言及される金融商品に関連しいかなる義務や責任も負わず、いかなる者に対しても、本データの正確性(計算上の過誤・遺漏を含む)、完全性、適時性又は利用可能性、本データの使用から得られる結果又は過去、現在若しくは将来の運用成績、又は本データに基づく金融商品への投資の妥当性を、明示的にも黙示的にも保証又は推奨するものではなく、本データの使用に関連して発生しうる、いかなる損害、費用又は損失に対しても責任を負いません。モルガン・スタンレーの書面の事前許可がない限り、いかなる者も、金融商品の推奨又は販売促進を目的としてモルガン・スタンレーの商号、商標又はサービスマークを使用してはならず、モルガン・スタンレーとの関係を主張してはなりません。請求目録見書におけるモルガン・スタンレーに係る記載及び免責事項も併せてご覧下さい。

ファンドのポイント

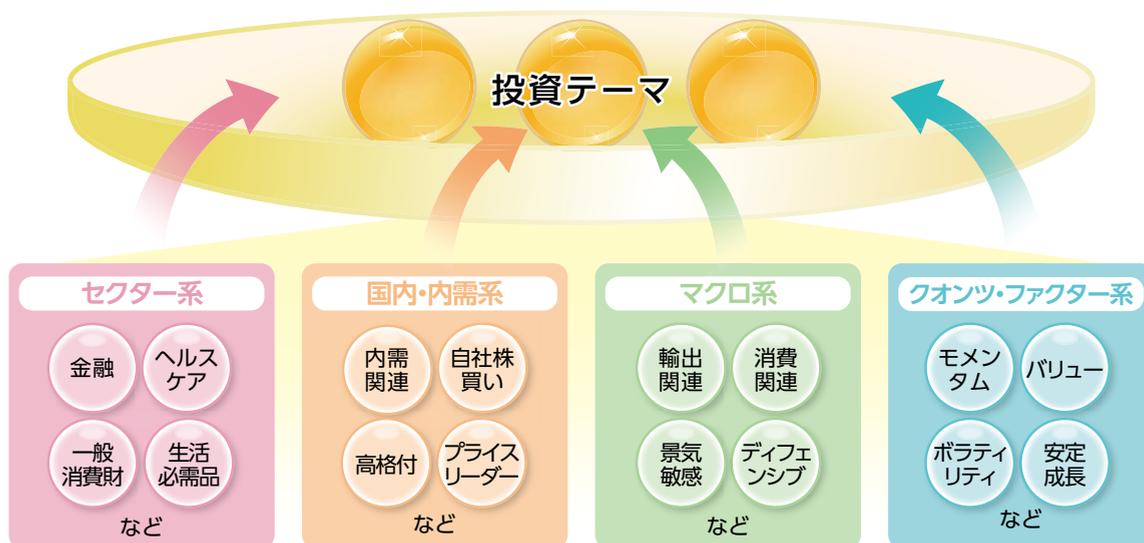
株式市場に存在する様々な投資テーマは、「投資環境」、「社会構造の変化」、「技術革新」等により常に変化しています。

投資テーマの変化に対応したその時々でのベストな選択ができれば、良好なパフォーマンスを得られるものと考えられます。

ファンドは、現在の株式市場における有効なテーマを見出すため、投資テーマごとの直近のパフォーマンスを測定し、3つの投資テーマを選定します。

投資テーマについて

- 定量基準として各投資テーマごとに直近1ヵ月間のパフォーマンスを測定し、パフォーマンスの上位3つを投資テーマとして選定します。なお、投資テーマは各分類(セクター系、マクロ系など)に関係なく選定されます。

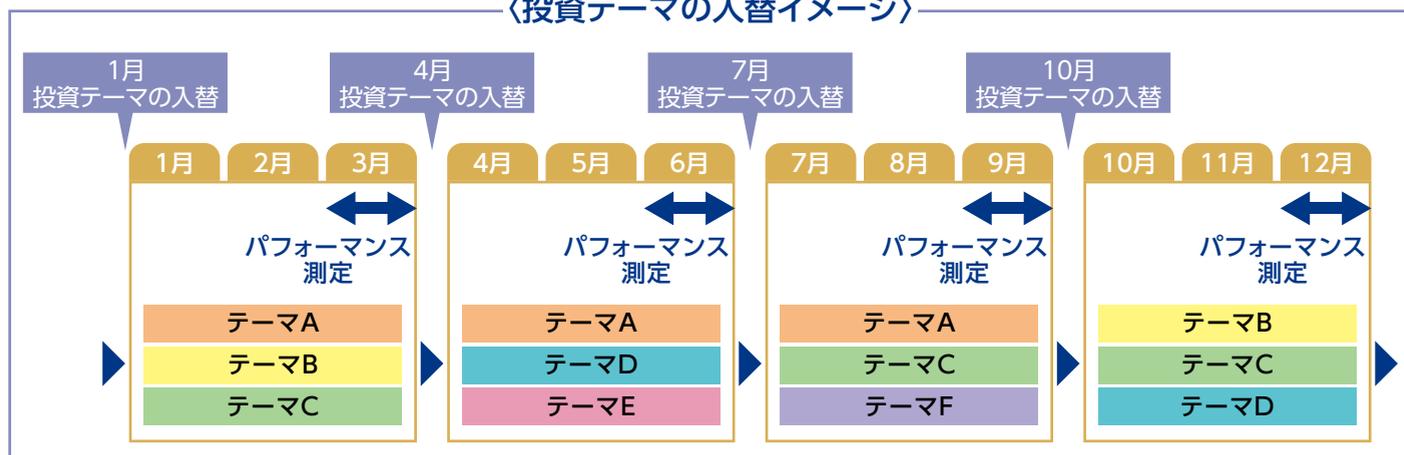


※上記投資テーマは一例であり、今後変更となる場合があります。

投資テーマの入替について

- 株式市場において投資のテーマの人気はある程度の期間継続する傾向があることから、直近1ヵ月間の「リターン／リスク」のパフォーマンスに基づき選定した上位3つのテーマで、原則として3ヵ月間運用を行います。
- 原則として、3つの投資テーマの投資比率は入替時に均等となるよう各テーマの全構成銘柄に投資します。
- 各投資テーマの構成銘柄は重複している場合があります。

〈投資テーマの入替イメージ〉

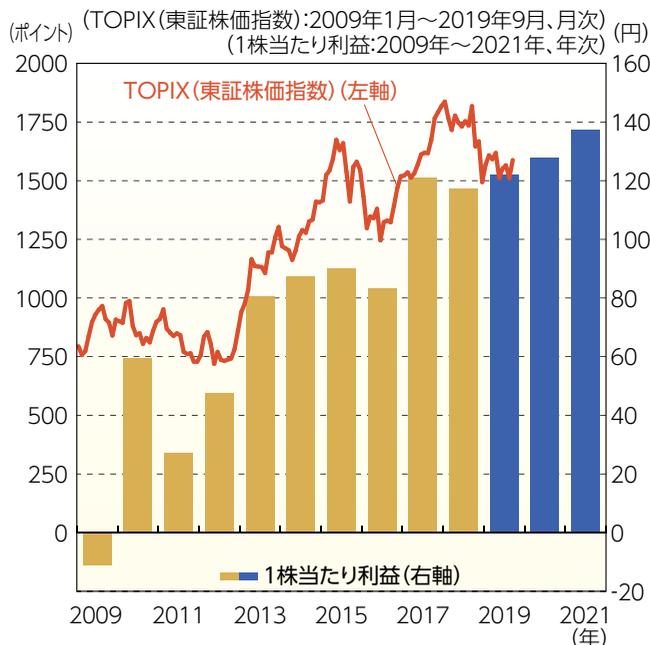


上記はイメージ図であり、実際の投資成果等を示唆、保証するものではありません。

投資環境

TOPIX(東証株価指数)と1株当たり利益の推移

TOPIX(東証株価指数)の1株当たり利益は2019年以降、増加傾向が続く見通しです。



※1株当たり利益の2019年以降は2019年10月1日時点の Bloomberg 予測値

(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

法人企業統計 経常利益額の推移

経常利益額は世界金融危機以降改善傾向となり、高水準を維持しています。



※「法人企業統計」調査対象企業の全産業(金融業、保険業を除く)、全規模ベースの経常利益額(季節調整値)

(出所) 財務省「法人企業統計」

TOPIX(東証株価指数)の配当利回りと日本の10年国債利回り

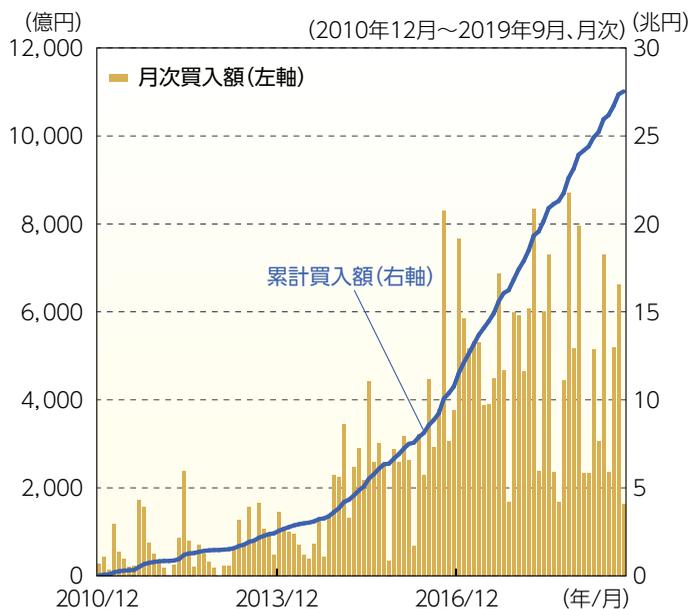
10年国債利回りの水準はマイナス圏にあるのに対し、TOPIX(東証株価指数)の配当利回りはこれを大きく上回る水準にあります。



(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

日銀による上場投信(ETF)買入残高の推移

日銀は2010年以降、ETFを通じた株式買入れを継続しています。



(出所) 日本銀行

運用実績(2019年9月30日現在)

*最新の基準価額の推移、分配実績等は、当社ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

■ 設定来の基準価額および純資産総額の推移



※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。

※設定日の基準価額は1万口当たりの当初設定元本です。設定日の純資産総額は当初設定元本総額です。

※分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。



投資リスク

■ 基準価額の変動要因

投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。

ファンドは、国内の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

■ 主な変動要因

株 価 変 動 リ ス ク	株式の価格は、発行会社の業績や財務状況、株式市場の需給、政治・経済状況等の影響により変動します。
信 用 リ ス ク	有価証券等の発行体の破綻や財務状況の悪化、および有価証券等の発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券等の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となることがあります。
流 動 性 リ ス ク	有価証券等の時価総額が小さく、または取引量が少ないとき、市況の急変、取引所の閉鎖等により、有価証券等の売買価格が通常よりも著しく不利な価格となることがあります。

※基準価額の変動要因は、上記のリスクに限定されるものではありません。

■ 留意事項

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。
- 取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。

お申込みメモ

購入時	購入単位 販売会社が定める単位 ◆詳しくは販売会社にご確認ください。
	購入価額 購入申込受付日の基準価額
換金時	換金単位 販売会社が定める単位 ◆詳しくは販売会社にご確認ください。
	換金価額 換金申込受付日の基準価額
	換金代金 換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目から販売会社を通じてお支払いします。
その他	信託期間 2026年8月14日まで(2016年8月26日設定) ◆受益権口数が5億口を下回ることとなった場合、やむを得ない事情が発生した場合等には繰上償還となることがあります。
	決算日 毎年8月15日(休業日の場合は翌営業日)
	収益分配 年1回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ◆将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
	課税関係 課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度、未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 原則として、配当控除の適用が可能です。 税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お客様にご負担いただく費用

お客様が直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料 $\text{購入価額} \times \text{購入口数} \times \text{上限} 3.3\% (\text{税抜} 3.0\%)$ ◆詳しくは販売会社にご確認ください。 ◇ファンドの商品説明および販売事務手続き等の対価として販売会社に支払われます。
	換金手数料 ありません。
換金時	信託財産留保額 ありません。

お客様が信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用(信託報酬) $\text{純資産総額} \times \text{年率} 1.694\% (\text{税抜} 1.54\%)$ 委託会社 年率0.80%(税抜) ◇委託した資金の運用の対価です。 販売会社 年率0.70%(税抜) ◇運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。 受託会社 年率0.04%(税抜) ◇運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。
	その他費用・手数料 監査費用： $\text{純資産総額} \times \text{年率} 0.011\% (\text{税抜} 0.01\%)$ 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を投資信託財産でご負担いただきます。 (監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
	○お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
	○詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

委託会社およびその他の関係法人

委託会社 [投資信託財産の設定、運用の指図等]

岡三アセットマネジメント株式会社

受託会社 [投資信託財産の保管・管理等]

株式会社りそな銀行

販売会社 [購入・換金の取扱い等]

販売会社の詳細につきましては、下記の委託会社フリーダイヤルまでお問合わせいただくか、ホームページをご参照ください。

委託会社お問合わせ先 【岡三アセットマネジメント株式会社】



フリーダイヤル

0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)



ホームページ

<https://www.okasan-am.jp>

■本資料は、岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。本資料中の図表等は、各出所先(ホームページを含む)のデータを基に岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものです。記載内容、数値、図表等は、本資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。本資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

■購入の申込みに当たっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」及び「契約締結前交付書面」又は「目論見書補完書面」を十分にお読みいただき、投資判断は、お客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

作成：岡三アセットマネジメント株式会社